

提出日を記入してください。

特別管理産業廃棄物処理計画書

2025 年 〇 月 〇 日

三重県知事 殿

個人事業者は事業者自身、法人事業者はその代表者が提出者となります。

支店長、営業所長、工場長等が提出者となっても差し支えありませんが、個人情報保護の観点から役職名、氏名を公表しないことがあります。

なお、押印は不要です。

提出者

住所

〇〇市〇〇町〇〇-〇〇-〇〇

氏名

〇〇製造株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

電話番号

〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称

〇〇製造株式会社 三重工場

事業場の所在地

〇〇市〇〇町〇〇-〇〇-〇〇

今年度の計画期間を記載してください。

計画期間

2025年4月1日～2026年3月31日

ドロップダウンリストから中分類区分の業種を選定してください。

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類

E29 製造業/ 電気機械器具製造業

製造業の場合は製造品出荷額、建設業は元請完成工事高、医療機関は病床数等、上水道は給水量、下水道業は処理水量等の2024年度の実績を記載してください。

② 事業の規模

出荷額: 65億円/年

③ 従業員数

120名

2025年3月31日時点の従業員数を記載してください。

④ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程

・引火性廃油⇒中間処理委託(蒸留→再生油にリサイクル)
⇒中間処理委託(焼却:熱回収)
・腐食性廃アルカリ⇒中間処理委託(中和→残渣をセメント原料にリサイクル)
・腐食性廃酸⇒中間処理委託(中和→残渣を埋立)

特別管理産業廃棄物の発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(委託処理の内容含む)を記載してください。
なお、当該欄に全てを記入することができないときは、別紙を添付してください。(以下同様です)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
・総括責任者(工場長)-----
・管理責任者(廃棄物処理責任者)---
 (製造部長)
・管理推進者(各部長)-----
・工務部-----委託契約・マニフェストの管理、委託先の現地確認、行政への報告、届出
・製造部-----廃棄物の保管、引渡しの管理
*製造課長----特別管理産業廃棄物管理責任者

管理組織及び各部署の特別管理産業廃棄物の処理に関わる役割等を記載してください。
なお、個人名の記載はしないでください。

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度実績】	
	特別管理産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙3の「前年度実績」欄に記載してください。
	排出量	
	(これまでに実施した取組) ・塗料の水性化による引火性廃油の排出抑制 ・薬品使用量の低減、洗浄回数の削減	
②計画	【目標】	
	特別管理産業廃棄物の種類	この欄へは記入せず、別紙3の「今年度目標」欄に記載してください。
	排出量	
	(今後実施する予定の取組) ・薬品使用量の低減、洗浄回数の削減の取組の継続	

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引火性廃油、腐食性廃アルカリ、廃PCB等を分別 ・保管場所、施設の定期的なチェック、パトロールの実施
	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・引火性廃液の排出工程別の分別による有償化
②計画	

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項		
①現状	【 前年度実績 】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行った特別管理産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙3の「前年度実績」欄に記載してください。
	(これまでに実施した取組)	
	・実施していない	
②計画	【 目標 】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら再生利用を行う特別管理産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙3の「今年度目標」欄に記載してください。
	(今後実施する予定の取組)	
	・シンナー廃液の蒸留再生利用	

事業場内で特別管理産業廃棄物を再生利用している場合は、その実施状況及び今後の計画について、それぞれの欄へ記載してください。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の十四)を提出する事業者は別紙3の「前年度実績」欄への記載は不要です。

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項		
①現状	【 前年度実績 】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙3の「前年度実績」欄に記載してください。
	自ら中間処理により減量した特別管理産業廃棄物の量	
	(これまでに実施した取組)	
②計画	【 目標 】	
	特別管理産業廃棄物の種類	
	自ら熱回収を行う特別管理産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙3の「今年度目標」欄に記載してください。
	自ら中間処理により減量する特別管理産業廃棄物の量	
	(今後実施する予定の取組)	
・実施予定なし		

事業場内で特別管理産業廃棄物の中間処理を実施している場合は、その中間処理の内容及び今後の計画について、それぞれの欄へ記載してください。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の十四)を提出する事業者は別紙3の「前年度実績」欄への記載は不要です。

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分にに関する事項

①現状	【 前年度実績 】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙3の「前年度実績」欄に記載してください。	
	(これまでに実施した取組) ・実施していない		
②計画	【 目標 】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	この欄へは記入せず、別紙3の「今年度目標」欄に記載してください。	
	(今後実施する予定の取組) ・実施していない		

特別管理産業廃棄物を委託処理せず、自ら埋立処分している場合は、その状況及び今後の計画についてそれぞれの欄へ記載してください。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の十四)を提出する事業者は別紙3の「前年度実績」欄への記載は不要です。

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【 前年度実績 】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量		
	再生利用業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙3の「前年度実績」欄に記載してください。	
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(これまでに実施した取組) ・再生利用業者への委託を推進している ・焼却処理の委託はサーマルリサイクル可能な業者を選定している ・委託先の現地確認を実施している		

特別管理産業廃棄物の委託処理における適正処理、再生利用等に関する取組状況及び今後取組む計画等について、それぞれの欄へ記載してください。

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の十四)を提出する事業者は別紙3の「前年度実績」欄への記載は不要です。

②計画	【 目標 】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量		
	優良認定処理業者への処理委託量	この欄へは記入せず、別紙3の「今年度目標」欄に記載してください。	
	再生利用業者への処理委託量		
	認定熱回収業者への処理委託量		
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		
	(今後実施する予定の取組)		
	・現状の取り組みを継続する ・可能な限り優良認定処理業者へ委託をする		
	前年度に排出した特別管理産業廃棄物の量を記載してください。(様式第二号の十三別紙3または様式第二号の十四別紙4の「合計量PCB廃棄物を除く(t)」の数値)		
電子情報処理組織の使用に関する事項	【前年度(2024年度)実績】		
特別管理産業廃棄物の電子情報処理組織(電子マニフェスト)の使用に関する事項(今後実施する予定の取組)について記載してください。 特別管理産業廃棄物の排出量(PCB廃棄物を除く)が50トン未満ならば「今後実施する予定の取組」欄への記載は不要です。	特別管理産業廃棄物排出量 (ポリ塩化ビフェニル廃棄物を除く。)	235	t
	(今後実施する予定の取組)		
	(電子マニフェストを導入していない場合) ・電子マニフェストを導入し 処理業者と協議の上 利用割合(電子化率)を100%にする ・電子マニフェストを導入し 運用を〇月から開始する (電子マニフェストを導入している場合) ・電子マニフェストの利用割合(電子化率)を100%にする ・電子マニフェストの利用割合(電子化率)100%を継続する		
※事務処理欄			

記入願います
記入不要です

特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の十四)を提出する事業者は各「前年度実績」欄への記載は不要です。

項目			現状/計画			ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ	サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	合計量 (t)	合計量 PCB廃棄物を除く (t) *	
			引火性 廃油	腐食性廃 酸 pH2以下	腐食性 廃アルカリ pH12.5以上	感染性産業廃棄物	廃PCB等	PCB 汚染物	PCB 処理物	廃水銀等	指定 下水汚泥	有害鉍さい	廃石綿等	有害燃え 殻	有害 ばいじん	有害廃油	有害汚泥	有害廃酸	有害 廃アルカリ				
特別管理産業 廃棄物の排出 の抑制に関する事項	排出量 ①	前年度実績	130	35	70	ア 引火性廃油 ・排出量(実績): 130t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 120t⇒「排出量」①欄(今年度目標)へ記入 ・処理委託量(実績): 130t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入 処理委託量(目標): 120t⇒「全処理委託量」⑩欄(今年度目標)へ記入 ・「全処理委託量」⑩欄(前年度実績) 130t のうち、再生を委託した量: 35t ⇒「再生利用業者への処理委託量」⑫欄(前年度実績)へ記入 「全処理委託量」⑩欄(今年度目標) 120t のうち、再生を委託する目標数量: 30t ⇒「再生利用業者への処理委託量」⑫欄(今年度目標)へ記入 ・「全処理委託量」⑩欄(前年度実績) 130t のうち、認定熱回収業者へ委託して 焼却処理された量: 95t ⇒「認定熱回収業者への処理委託量」⑬欄(前年度実績)へ記入 「全処理委託量」⑩欄(今年度目標) 120t のうち、認定熱回収業者へ委託して 焼却処理される目標数量: 90t ⇒「認定熱回収業者への処理委託量」⑬欄(今年度目標)へ記入																235	235
		今年度目標	120		60																	180	
自ら行う 特別管理 産業廃棄物の 再生利用に 関する事項	自ら再生利用を 行う特別管理 産業廃棄物の量 ②+⑧	前年度実績				イ 腐食性廃酸 ・排出量(実績): 35t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 0t⇒記入不要 ・処理委託量(実績): 35t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入																0	
		今年度目標																				0	
自ら行う特別 管理産業 廃棄物の中間 処理に関する 事項	自ら熱回収を行 う特別管理産業 廃棄物の量 ⑤	前年度実績				ウ 腐食性廃アルカリ ・排出量(実績): 70t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 60t⇒「排出量」①欄(今年度目標)へ記入 ・処理委託量(実績): 70t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入 処理委託量(目標): 60t⇒「全処理委託量」⑩欄(今年度目標)へ記入 ・「全処理委託量」⑩欄(前年度実績) 70t のうち、優良認定処理業者へ委託した量: 50t ⇒「優良認定処理業者への処理委託量」⑪欄(前年度実績)へ記入 「全処理委託量」⑩欄(今年度目標) 60t のうち、優良認定処理業者へ委託する目標数量: 55t ⇒「優良認定処理業者への処理委託量」⑪欄(今年度目標)へ記入 ・「全処理委託量」⑩欄(前年度実績) 70t のうち、再生を委託した数量: 70t ⇒「再生利用業者への処理委託量」⑫欄(前年度実績)へ記入 「全処理委託量」⑩欄(今年度目標) 60t のうち、再生を委託する目標数量: 60t ⇒「再生利用業者への処理委託量」⑫欄(今年度目標)へ記入																0	
		今年度目標																				0	
	自ら中間処理 により減量する 特別管理産業 廃棄物の量⑦	前年度実績																				0	
		今年度目標																				0	
自ら行う特別 管理産業 廃棄物の 埋立処分に 関する事項	自ら埋立処分を 行う特別管理 産業廃棄物の量 ③+⑨	前年度実績				エ 有害燃え殻 ・排出量(実績): 0t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 0t⇒記入不要 ・処理委託量(実績): 0t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入																0	
		今年度目標																				0	
特別管理産業 廃棄物の処理 の委託に関する事項	全処理委託量 ⑩	前年度実績	130	35	70	オ 有害汚泥 ・排出量(実績): 0t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 0t⇒記入不要 ・処理委託量(実績): 0t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入																235	
		今年度目標	120		60																	180	
	⑩のうち優良 認定処理業者 への処理委託量 ⑪	前年度実績			50	カ 有害廃酸 ・排出量(実績): 0t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 0t⇒記入不要 ・処理委託量(実績): 0t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入																50	
		今年度目標			55																	55	
	⑩のうち再生 利用業者への 処理委託量 ⑫	前年度実績	35		70	キ 有害廃アルカリ ・排出量(実績): 0t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 0t⇒記入不要 ・処理委託量(実績): 0t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入																105	
		今年度目標	30		60																	90	
	⑩のうち認定 熱回収業者への 処理委託量 ⑬	前年度実績	95			ク 有害水銀等 ・排出量(実績): 0t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 0t⇒記入不要 ・処理委託量(実績): 0t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入																95	
		今年度目標	90																			90	
	⑩のうち認定 熱回収以外の 熱回収を行う 業者への処理 委託量 ⑭	前年度実績				ケ 有害石綿等 ・排出量(実績): 0t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入 排出量(目標): 0t⇒記入不要 ・処理委託量(実績): 0t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入																0	
		今年度目標																				0	

ア 引火性廃油

- ・排出量(実績): 130t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入
排出量(目標): 120t⇒「排出量」①欄(今年度目標)へ記入
- ・処理委託量(実績): 130t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入
処理委託量(目標): 120t⇒「全処理委託量」⑩欄(今年度目標)へ記入
- ・「全処理委託量」⑩欄(前年度実績) 130t のうち、再生を委託した量: 35t
⇒「再生利用業者への処理委託量」⑫欄(前年度実績)へ記入
「全処理委託量」⑩欄(今年度目標) 120t のうち、再生を委託する目標数量: 30t
⇒「再生利用業者への処理委託量」⑫欄(今年度目標)へ記入
- ・「全処理委託量」⑩欄(前年度実績) 130t のうち、認定熱回収業者へ委託して
焼却処理された量: 95t
⇒「認定熱回収業者への処理委託量」⑬欄(前年度実績)へ記入
「全処理委託量」⑩欄(今年度目標) 120t のうち、認定熱回収業者へ委託して
焼却処理される目標数量: 90t
⇒「認定熱回収業者への処理委託量」⑬欄(今年度目標)へ記入

イ 腐食性廃酸

- ・排出量(実績): 35t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入
排出量(目標): 0t⇒記入不要
- ・処理委託量(実績): 35t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入

ウ 腐食性廃アルカリ

- ・排出量(実績): 70t⇒「排出量」①欄(前年度実績)へ記入
排出量(目標): 60t⇒「排出量」①欄(今年度目標)へ記入
- ・処理委託量(実績): 70t⇒「全処理委託量」⑩欄(前年度実績)へ記入
処理委託量(目標): 60t⇒「全処理委託量」⑩欄(今年度目標)へ記入
- ・「全処理委託量」⑩欄(前年度実績) 70t のうち、優良認定処理業者へ委託した量: 50t
⇒「優良認定処理業者への処理委託量」⑪欄(前年度実績)へ記入
「全処理委託量」⑩欄(今年度目標) 60t のうち、優良認定処理業者へ委託する目標数量: 55t
⇒「優良認定処理業者への処理委託量」⑪欄(今年度目標)へ記入
- ・「全処理委託量」⑩欄(前年度実績) 70t のうち、再生を委託した数量: 70t
⇒「再生利用業者への処理委託量」⑫欄(前年度実績)へ記入
「全処理委託量」⑩欄(今年度目標) 60t のうち、再生を委託する目標数量: 60t
⇒「再生利用業者への処理委託量」⑫欄(今年度目標)へ記入

(注) 特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第2号の14)を提出する事業者は、本シートの前年度実績欄への記入は不要です。記入しても差し支えありませんが、その際は、様式第2号の14 別紙4の報告数値と一致していることを確認してください。

(参考) 各項目の白抜き番号は、様式第2号の14 別紙4の項目番号です * PCB(ポリ塩化ビフェニル)廃棄物とは、上記の 才廃PCB等、カPCB汚染物、キPCB処理物 です。